

国指定重要無形民俗文化財：壬生狂言

壬生大念佛狂言



国指定重要無形民俗文化財：嵯峨大念佛狂言

嵯峨大念佛狂言



京都市登録無形民俗文化財：千本えんま堂大念佛狂言

千本えんま堂大念佛狂言



## 京の三大念佛狂言とは

京都には3つの大念佛狂言が伝えられている。それは、壬生寺に伝わる壬生大念佛狂言、清凉寺(嵯峨釈迦堂)に伝わる嵯峨大念佛狂言、引接寺(千本えんま堂)に伝わる千本えんま堂大念佛狂言である。いずれも大念佛会にともなった乱行念佛が芸能化したもので、仏教の教えに根ざした信仰行事が始まりである。

3つの大念佛狂言のうち、壬生と嵯峨はパントマイム、すなわち無言劇であるが、千本えんま堂にのみセリフが伝えられている。

## 京都三大狂言の魅力を伝えるパネル展示

# 2020年11月5日(木)からスタート

○ゼスト御池 寺町広場 2020年11月5日(木)～11月20日(金)

○サンサ右京(右京区総合庁舎)1階区民ロビー 2020年11月21日(土)～12月14日(月)

2021年も引き続き、佛教大学宗教文化ミュージアム/京都市右京ふれあい文化会館等で順次開催します！

# 京の三大念佛狂言

## パネル展

～壬生・嵯峨・千本えんま堂～

Kyō no Sandai Nenbutsu Kyōgen  
Panel Exhibition



文化庁

主催：京都の文化遺産総合活用推進実行委員会  
協力：壬生寺/壬生大念佛講/清凉寺/嵯峨大念佛狂言保存会  
引接寺/千本えんま堂大念佛狂言保存会  
京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課  
京都市右京ふれあい文化会館(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)

お問い合わせ

本事業は令和2年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて京都市の京都の文化遺産総合活用推進実行委員会が実施しています。